



HANDICAPPED WELFARE
FEDERATION
宇障連
60th
ANNIVERSARY

社会福祉法人
宇都宮市障害者福祉会連合会60周年

記念誌

〈宇障連ガイド〉

60th Anniversary

創立60周年を迎えて



宇都宮市障害者福祉会連合会 会長 麦倉仁巳



宇障連が創立60周年を迎えることが出来たことを皆さんとともに喜びたいと思います。当会は、昭和32年に身体障害者の連合体（傷痍軍人・視力・ろうあ・肢体）として故坂本会長を中心として発足したわけですが、当時は会の運営も戦後の混乱の中であって、物干竿を担いで販売し活動資金を捻出するなど、諸先輩の苦労も並大抵でなかったと聞き及んでいます。

昭和後半に入ると、会の基盤も充実し、野外訓練や福祉大会の開催などを実施し、障害者も内から表に出るようになり、姉妹・友好都市との交流事業を実施しました。ニュージーランドの自然を愛したシープスキンでの床ずれ防止や中国での鍼灸技術、ヨーロッパでの設備の障壁を心のバリアフリーでカバーすることなどを学びました。一方で、先進国では福祉制度が充実しているあまり、障害者の就労がない実態も知ることが出来ました。

平成15年には任意団体に限界を感じ、社会福祉法人格を取得し、視覚障害者のための移動支援、聴覚障害者のための手話通訳、授産品の販売など「障害者による障害者のための福祉事業」を展開するまでになりました。

現在、宇障連は、肢体障害者福祉会、視覚障害者福祉協会、聴覚障害者協会、肢体不自由児・者父母の会、喉友会、河内地区身体障がい者福祉会で構成されております。それぞれの障害や立場は異なりますが相互に協働して心のオアシスをはかりつつ魅力ある福祉団体を意識した事業展開を行っております。また、平成28年に施行された障害者差別解消法が実効性あるものとするための活動や社会福祉法人制度改革への対応もしているところです。

さらに、5年後に本県で開催される全障スポに向けての受け入れ態勢、選手の育成・強化も障害者福祉の向上の絶好の機会ととらえ積極的に行動し、宇都宮の魅力を発信出来たらと思います。

60周年を機に10年後20年後を目指した福祉事業を展開していきたいと思いますので、会員はじめ関係者の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

平成29年度 宇都宮市障害者福祉会連合会役員

役職	氏名	部会	役職	氏名	部会	役職	氏名	現役職等
会長	麦倉 仁巳	肢体	評議員	原田 アイ子	肢体	評議員	金田 貞夫	宇都宮市自治会連合会会長
理事	中村 富頼	肢体	//	曾根 鐵也	河内	//	檜山 和子	宇都宮市民生委員児童委員協議会会長
//	半田 江美	聴覚	//	田邊 静子	河内	//	松本 カネ子	宇都宮市ボランティア協会会長
//	小池上 惇	視覚	//	竹内 清	河内	//	大島 一夫	宇都宮市社会福祉協議会事務局長
//	田村 正男	河内	//	田中 雄二	視覚	特別職		
//	山崎 富子	父母	//	小野 和良	視覚	役職	氏名	現役職等
//	猪瀬 友夫	発声	//	岩井 恵	視覚	相談役	酒井 典久	宇都宮市保健福祉部長
//	小杉 美津江	学識	//	稲川 和彦	聴覚	顧問	山口 哲昭	宇都宮市社会福祉事務所長
常務理事	中山 悦夫	事務局	//	齋藤 幹治	聴覚	苦情解決第三者委員		
監事	相原 節子	父母	//	川俣 郁美	聴覚	氏名	現役職等	
//	山下 文人	発声	//	小林 啓子	父母	鈴木 逸朗	元宇都宮市民生委員児童委員協議会会長	
//	大塚 俊男	学識	//	市瀬 俊子	父母	真田 富美子	元県議会議員	
評議員	佐藤 紀夫	肢体	//	小森 和江	父母			
//	森田 邦之	肢体	//	高橋 勝巳	発声			

宇障連創立60周年にあわせて

29年4月1日 創立60周年シンボルマークとシールを作成



宇障連が創立60周年を迎えたことを記念してシンボルマークを作成し、会報やホームページ、各種事業のチラシ等に使用し、啓発しました。

また、シールを作り、大きいシールは封筒等に、小さいシールは、名刺等に使用しました。

29年5月19日 「わく・わくショップU開設記念日8周年特別販売会」

開設8周年を記念した販売会が、「わく・わくショップU」参加の19事業所が一堂に会し、盛大に開催されました。

29年6月17日 宇障連60周年記念セール「わく・わくマルシェ in オリオン」

オリオン通り商店街振興組合が主催となり、宇障連が運営を行うもので、昨年に引き続き2回目の開催。オリオン通り商店街のシンボルロードから東武百貨店前までの区間で開催され、市内15障害者支援施設の手作りパンやクッキー、野菜、キャンドル、小物類等を販売したり、施設をPRしたりしました。



また、宇障連が創立60周年を迎えたことから、宇障連のPRと「わく・わくショップU」の商品販売を兼ねたブースを初めて設けました。

29年7月22日 野外訓練



会員など50人がバス2台に乗り、開園20周年を迎えた「那須どうぶつ王国」に入園しました。王国内では、イヌやネコ、ウサギとふれあったり、熱帯の動物を鑑賞したりしました。食後は、動物のショーを見学し、特に、「バードパフォーマンスショー」は、タカやワシ、ミミズクなどが、様々なパフォーマンスを行い、



迫力満点でした。天気にも恵まれ、動物たちとふれあえた楽しい一日になりました。

29年9月30日 地域交流事業「ノーマライゼーションフェスティバル9th」



「交通バリアフリーを考える」をメインテーマに、河内地区市民センターおおもりのがあきで開催し、午前の部は、宇都宮大学地域デザイン科学部の大森宣暁教授による「誰もが移動しやすいまちづくりをめざして」と題した講演会を行いました。

午後の部は、「お楽しみ音楽会」を開催し、地元の「ゆりかご保育園」の園児たちによる「和太鼓演奏」と「よさこいソーラン」。聴覚に障害のある方々のサークル「瞳」による手話コーラス。視覚に障害のある方々の「しゃぼん玉合唱団」による、混成合唱が披露されました。

その他、宇障連60周年展示コーナーや施設等製品の販売、盲導犬のパネル展示や体験も行い、約300人の方にご来場いただきました。また、ボランティアとして地元・古里中学校の皆さんにご協力いただきました。

～平成29年度の主な事業をまとめました～



29年10月16日 宇都宮市へ要望書を提出

宇障連会員の皆様の声を受けてまとめられた要望書を、宇都宮市の酒井保健福祉部長に提出しました。当日は、麦倉会長のほか、理事を代表して中村理事、山崎理事が同席しました。

29年12月9日 「2017ハッピーフェスティバル」

12月恒例の「ハッピーフェスティバル」を、市総合福祉センターで開催しました。今回は、栃木市を拠点に活動している「蔵の街とちぎトヨさん一座」による詩の朗読やハーモニカ演奏、息子さんの柴田健一さんによる、母・トヨさんとの思い出が披露されました。

午後は、ビンゴ大会で盛り上がりました。

なお、今回は、宇障連創立60周年を記念して「宇都宮餃子会」から特別協賛として、ビンゴの景品に餃子の提供がありました。



30年1月7日 宇障連ガイドヘルパー研修会

宇障連ガイドヘルパーのレベルアップを図るために、市総合福祉センターで開催し、18人が参加しました。講師に、鈴木孝幸氏（神奈川県視覚障害者福祉協会理事長）と福喜多恭子氏（神奈川県視覚障害者情報センター・神奈川ライトハウス所長）をお招きし、「同行援護の支援範囲」や「当事者が望む同行援護」、「手引きの技術」などについて、具体例をもとにした講義を受けました。



30年2月11日 ボウリング大会



インターパーク+1（プラスワン）ボウリング場で、第24回宇障連ボウリング大会を開催しました。参加者74名は、和気あいあいとプレーしていました。宇都宮文星女子高校の生徒さんにボランティアとして参加していただき、宇都宮友愛ライオンズクラブからは寄付をいただきました。また、宇障連創立60周年の特別協賛として、宇都宮餃子会から入賞者に冷凍餃子をいただきました。

30年3月25日 宇障連60周年記念「視覚障害者向け福祉機器展2018」

宇障連会員の視覚障害者の皆さんが、より快適な生活を送ることができるよう、日常生活で使用する機器の展示会を、市総合福祉センターで初めて開催しました。展示会には、13企業が出展し、点字プリンターや拡大読書器、デジプレーヤー、白杖、音声時計などが展示・紹介されました。当日は、会員以外の方も含め、130人を超える方にご来場いただきました。



宇障連60年のあゆみ

西暦	年	月
1950	昭25	4
1954	29	1
1955	30	4
1956	31	8
1957	32	
//	//	
1975	50	4
1978	53	6
1980	55	4
//	//	10
1981	56	11
1984	59	7
1987	62	9
1988	63	3
//	//	5
1991	平3	6
//	//	6
//	//	11
1993	5	5
1995	7	6
1996	8	9
1998	10	4
//	//	12
1999	11	5
2003	15	3
//	//	4
2005	17	5
2007	19	3
//	//	12
2008	20	5
2009	21	5
2013	25	5
2015	27	1
2017	29	4

主な出来事

- 身体障害者福祉法施行
- 宇都宮市傷痍軍人会発足
- 宇都宮市視力障害者福祉協会発足
- 栃木県ろうあ協会宇都宮支部発足
- 宇都宮市肢体障害者福祉会発足
- 宇都宮市身体障害者福祉会連合会発足
- 宇都宮市が国より身体障害者福祉モデル都市の指定を受ける
- 第1回宇都宮市身体障害者野外訓練(足尾町銀山平、180人参加)
- 第1回宇都宮市身体障害者福祉大会開催(県身障者福祉会館)
- 第16回全国身体障害者スポーツ大会開催
- 国際障害者年記念市民の集い開催
- 宇都宮サンアビリティーズ開所
- 宇身連設立30周年記念・第8回宇都宮市身体障害者福祉大会開催
- 設立30周年記念植樹祭
- 海外交流事業マヌカウ市(ニュージーランド)訪問
- 市総合福祉センター開所
- 市肢体不自由児・者父母の会が加入
- 海外交流事業オルレアン市(フランス)訪問
- 市障害者スポーツ協会設立
- 海外交流事業チチハル市(中国)訪問
- 市制100周年、福祉都市を宣言
- 宇身連事務局が市総合福祉センターへ移設
- 設立40周年記念大会開催
- 海外交流事業ピエトラサンタ市(イタリア)訪問
- 社会福祉法人設立総会開催
- 法人化に伴い、社会福祉法人宇都宮市障害者福祉会連合会に改組
- 宇都宮発声喉友会が加入
- 市町合併に伴い、河内、上河内の障害者団体を統合
- 設立50周年記念式典及び記念誌を発行
- 日中一時支援「つくしほ一む」事業開始
- 市庁舎内「わく・わくショップU」運営開始
- 同行援護事業開始
- ホームページ開設
- 設立60周年を迎える



昭和55年 第1回宇都宮市身体障害者福祉大会開催



平成11年 出発の日、市役所前にて



設立40・50周年記念誌

あなたとともに！

うしょうれん

〈宇障連ガイド〉

宇障連の主な事業

同行援護事業

視覚障害の方が外出する際の支援を行うガイドヘルパーを派遣します。

移動支援事業

車いすなどの全身性障害の方が外出する際のガイドヘルパーを派遣します。

手話通訳者の派遣事業

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するため手話通訳者を派遣します。

手話奉仕員養成講座

手話通訳者をを目指す方たちを対象に養成講座を開催します。

障害者のIT講習会

視覚障害者向けのIT機器の講習会を開催します。

福祉機器の販売

宇都宮市の日常生活用具給付、補装具交付の販売業者として福祉機器の販売を行います。

日中一時支援(放課後支援型)事業

盲学校の生徒(小学生～高校生)を対象に、放課後の支援を行います。

宇都宮市工賃向上等支援事業

宇都宮市内の障害者施設利用者の工賃アップを目指し施設等製品の販路拡大や役務作業の開拓を行います。

身体障害者相談員

障害のある当事者を地域に配置し、障害者の悩みに親身になって答え、自立のお手伝いをします。

あなたとの出会いを
お待ちしております

当会へのご入会は、障害ごとに、各構成団体に加入することで、宇障連会員となります。加入後は各種行事等に参加できます。

入会の手続きにつきましては、最寄りの役員もしくは事務局までご一報いただければ詳細な内容をご案内します。

うしょうれん

検索

連絡先

〒320-0806 宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター3階
社会福祉法人 宇都宮市障害者福祉会連合会
TEL 028-637-7771
FAX 028-639-0663
028-636-1219(手話通訳者派遣専用)
E-mail usyouren@cb.wakwak.com

障がい者支援施設等製品販売所

わく・わく
ショップU



わく・わくショップUのホームページ

<http://www.wakwakshopu.org>



スマートフォンは
QRコードから



営業日

月曜～金曜(土日祝日・年末年始を除く)

営業時間

10時～15時(特設販売は12時前後)

場所

市役所1階市民ホール(南玄関付近)



宇都宮市庁舎
1階案内図